

令和元年 12 月 11 日
千葉県農林水産部森林課

平成 29 年度に鴨川市において発生が確認された樹木の伝染病「ナラ枯れ」については、全国的に事例の少ないマテバシイ林での発生であったため、関係機関と連携して、現地調査等により状況把握を行ってきたところだが、南房総地域を中心に面的に拡大の兆候がみられることから、状況に応じた被害対策を行う。

1 ナラ枯れの概要

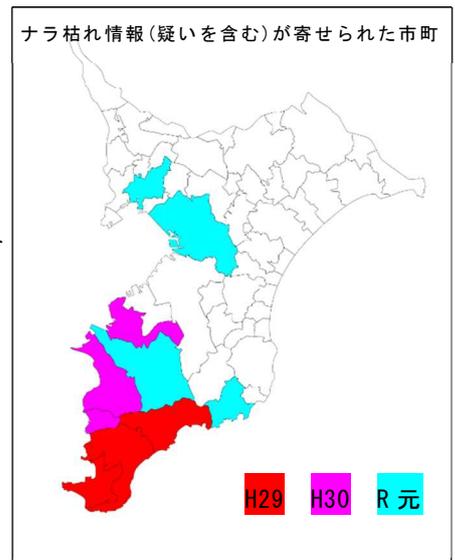
「ナラ枯れ」とは、ナラ類、シイ・カシ類等の樹幹にカシノナガクイムシが穿入し、ナラ菌を樹体に感染させ、菌が増殖することで通水障害が起こり、枯死に至る樹木の伝染病（森林病虫害等防除法の政令指定病害虫）である。

2 全国の状況

全国においては、平成に入った頃から集団枯死がみられ、平成 22 年度をピークに減少している。

現在は秋田県、兵庫県、奈良県で多く発生するとともに、被災発生県に取り囲まれていた関東圏でも新たに確認され始めている。

別添参照（林野庁 HP）



3 県内の状況

(1) 初発生確認

鴨川市天津のマテバシイ林 (H29)

(2) 枯れ情報

ナラ枯れ発生確認市町村は計 10 市町となっている。

(11 月末時点：鴨川市、館山市、南房総市、木更津市、富津市、君津市、鋸南町、勝浦市、千葉市、船橋市)

県内のナラ枯れ情報（疑いを含む）が寄せられた箇所数

	枯れ情報箇所数	本数（本）	面積 (ha)
H29	90	169	0.21
H30	15	60	0.08
R 元	46	669	0.84

※面積は航空写真よりマテバシイ樹冠直径 4m の円と想定して算出

4 これまでの対応

マテバシイのナラ枯れは、枯れ方に規則性がなく、多くの木が枯れた林であっても次の年に全く枯れなかったりするなど、周辺に拡がらないことが多いという事例があることから、被害木の継続的なモニタリングや、ホームページを活用した被害情報の収集を行うとともに、被害の拡大が見込まれる場合には、適切に防除を行うよう、講習会等において市町村を指導してきた。

5 被害対応方法

ナラ枯れ被害の状況や防除方法、取り組み等について関係機関と情報共有を行い、早期対応を図るため、「千葉県ナラ枯れ被害対策協議会」を、令和元年9月に設置。

6 今後の対応策

- (1) ナラ枯れ状況の継続的な把握
- (2) 被害対策協議会にて情報共有及び被害拡大防止を図る
- (3) 森林病虫害森林防除事業の活用
- (4) 森林整備事業によるマテバシイ林の更新
- (5) 薬剤による防除のための実証実験

(参考) 鴨川市天津の発生箇所の経年変化

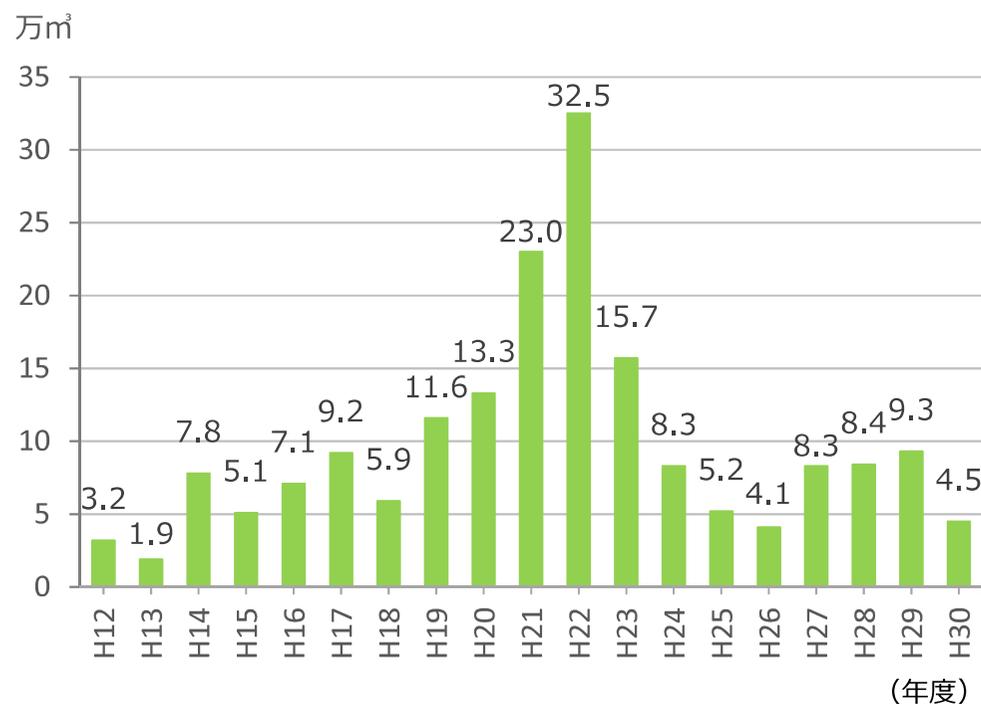


2 ナラ枯れ被害対策について

(1) ナラ枯れ被害の現状

- 平成30年度の全国のナラ枯れ被害量は、前年度と比較して約5万 m^3 減少し、約4.5万 m^3 となっている。
- 平成30年度において被害が発生したのは32府県であり、そのうち、被害が拡大した県は12県であった。

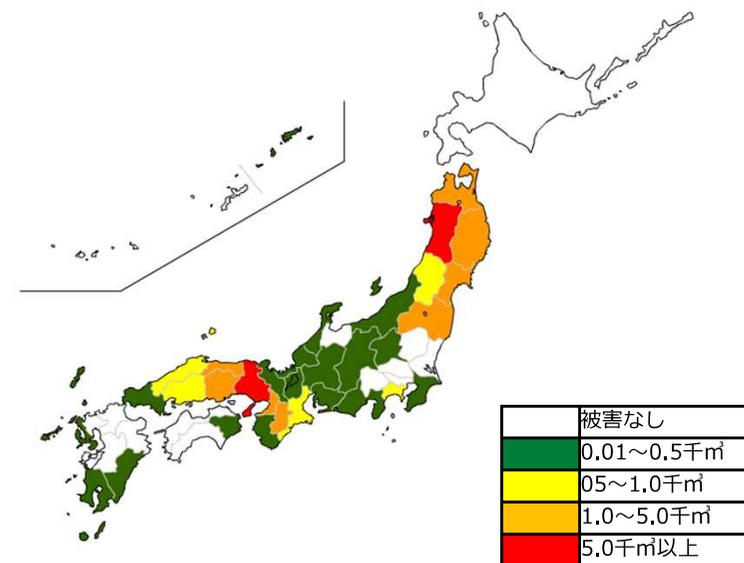
○全国のナラ枯れ被害量（被害材積）の推移



注：都道府県等からの報告による。民有林及び国有林の被害量の合計。

○都道府県別のナラ枯れ被害状況（H30年度）

〔 32府県：4.5万 m^3 〕



(2) 発生メカニズム

- カシノナガキクイムシが樹体内に持ち込むナラ菌のまん延により、道管が目詰まりし、通水障害を起こすため、ナラ枯れが発生。
- 樹体内で成長・羽化した新成虫がナラ菌を付着し、別の健全なナラの個体に移動することにより、被害が拡大。

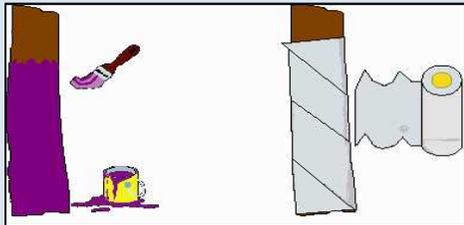


(3) ナラ枯れ被害対策の概要

- ナラ枯れの防除に当たっては、被害拡大の先端地域において、特に守るべき樹木及びその周辺を中心に、樹幹注入等による予防措置や薬剤によるくん蒸等による駆除を実施。

予防

- 予防手法
 - ・ 健全木へのカシノナガキクイムシの侵入を防ぐため、粘着剤等の塗布またはビニールシートの被覆を実施（秋～春）。
 - ・ 樹木を枯らすナラ菌や、餌となる酵母等を殺菌するため、殺菌剤の樹幹注入を実施（春～夏）。



粘着剤等を塗布 カシナガの付着を防止するためのビニール巻き



殺菌剤の樹幹注入

その他

- ・ ナラ枯れ予防手法の実証、森林管理に係る地域協議会の開催等
- ・ 天然林の質的・構造的な改善を目的とした整理伐等

駆除

- 駆除手法
 - ・ 被害木内のカシノナガキクイムシを駆除するため、羽化脱出前に薬剤によるくん蒸または焼却、破碎を実施（秋～春）。
 - ・ カシノナガキクイムシの誘引捕殺を実施（春～夏）。



材に刻み入れ



シートで被覆密閉

〔くん蒸とは〕

被害木を伐倒、玉切りした後、薬剤が容易に材の内部に浸透するよう材の表面に刻みを入れ集積し、全体をシートで被覆密閉して、NCS剤でくん蒸処理し、材内のカシノナガキクイムシを殺虫する。